

## 第 11 回再処理・リサイクル部会セミナーのご案内

**テーマ** 『社会のニーズに対応した核燃料サイクル技術の研究基盤の形成と人材育成』

**主催** 日本原子力学会 再処理・リサイクル部会

### 開催趣旨

わが国の原子力を支える技術基盤を高い水準に維持するには、新たな知識や技術を創出するための研究基盤の形成やそれを支える人材育成が必要不可欠である。一方で平成 23 年に発生した東京電力福島第一原子力発電所事故により、原子力産業を取り巻く環境が大きく変わるとともに、社会から要求される技術も大きく変化し、早急な対応が求められている。そこで、本セミナーでは、社会のニーズに対応した核燃料サイクル技術の研究基盤の形成と人材育成について議論し、核燃料サイクル技術の発展に寄与することとしたい。

**日時** 平成 27 年 12 月 11 日（金） 9 : 50 ～

**場所** 東京工業大学 蔵前会館 くらまえホール

※地図、交通アクセスにつきましては、次のアドレスにてご確認ください。

<http://www.somuka.titech.ac.jp/ttf/index.html>

（東急大井町線、目黒線 大岡山駅前になります）

### 【プログラム】

- |   |                 |
|---|-----------------|
| 1. 開会挨拶 藤田 玲子 部会長   | 9 : 50～10 : 00  |
| 2. 基調講演<br>『核燃料サイクル関係の研究基盤と人材育成について』<br>京都大学名誉教授 森山 裕丈 氏            | 10 : 00～11 : 00 |
| 3. 特別講演<br>『社会・エネルギー事情と原子力問題』<br>筑波大学名誉教授 内山 洋司 氏                   | 11 : 00～12 : 00 |
| ～ 昼 食 ～   | 12 : 00～13 : 00 |
| 4. テーマ I : 再処理関連技術の動向<br>『新型ガラス溶融炉のモックアップ試験の成果について』<br>JNFL 兼平 憲男 氏 | 13 : 00～13 : 40 |
| 5. ポスターセッション&coffee Break   | 13 : 40～14 : 40 |

## 6. パネルディスカッション

『これからの再処理の定義とミッション』

コーディネーター 長岡技術科学大学 鈴木 達也 氏

パネリスト：ATOX 吉田 善行 氏、東京電機大 寿楽 浩太 氏、

東北大学 山村 朝雄 氏、JAEA 小泉 務 氏、

JNFL 中村 裕行 氏

14：40～16：10

## 7. ポスター賞表彰

16：10～16：20

## 8. 閉会挨拶 森田 泰治 副部長

16：20～16：30

懇親会（ロイヤルブルーホール（蔵前会館内））

16：40～

## ご参加料金

原子力学会員：5千円（不課税）、シルバー会員：3千円（不課税）、非会員：1万円（税込）、

学生：無料

※賛助会員団体のご所属であっても、ご本人が非会員の場合は非会員でお申込み下さい

## 懇親会ご参加料金

原子力学会員、シルバー会員、非会員：2千円（税込）、学生：無料

## ご参加お申込み

○以下の項目を記載した E-mail でお申込み下さい

①ご所属 ②ご芳名 ③会員・シルバー会員・学生・非会員の別 ④懇親会ご参加有無

④E-mail アドレス

○お申込み先

日本原子力研究開発機構 岡村 信生

E-mail: [okamura.nobuo@jaea.go.jp](mailto:okamura.nobuo@jaea.go.jp)

○締め切り 平成 27 年 11 月 30 日（月）

※締め切りは過ぎましたが、継続して参加申し込みの受付をします。また、当日参加も受付します

## 学生参加者への交通費補助について

○学生参加者にはセミナー参加にかかる交通費を補助することができます。交通費補助を希望する方は下記申し込み先にご連絡ください

○お申込み先

日本原子力研究開発機構 岡村 信生

E-mail: [okamura.nobuo@jaea.go.jp](mailto:okamura.nobuo@jaea.go.jp)

○締め切り 平成 27 年 11 月 30 日（月）

○補助人数は 5 名程度、交通費は 1 名あたり最大 3 万円を上限とする。

（人数及び補助額は、応募者数に応じて変更される可能性があります。また、応募者多数の場合はポスター発表者を優先させていただきます）

## ポスターセッションのご案内

### ○ポスター

サイズ A0サイズ（横90cm×縦180cm）まで・・・当日持込

- 対象分野
1. 人材育成／各大学の原子力教育取り組み
  2. 長期戦略／国際展開
  3. 住民、地元との対話活動／リスクコミュニケーション
  4. 部会、連絡会の活動状況
  5. 民間基準、学会基準作成の取り組み
  6. 地層処分、陸地保管研究
  7. 分離変換研究、サイクル研究
  8. ガラス固化技術研究
  9. その他、バックエンドに関する研究
  10. ホット施設の運転・保守・補修技術
  11. 福島県における環境修復等
  12. 学生の研究発表

### ○お申し込み

以下の項目を記載した E-mail でお申し込み下さい。

- ①題目
- ②概要
- ③対象分野
- ④代表者氏名・所属
- ⑤共著者氏名・所属
- ⑥連絡先 E-mail アドレス

### ○お申込み先（事務局）

日本原燃㈱ 東京支社 立花 武憲

E-mail: takenori.tachibana@jnfl.co.jp

### ○締め切り 平成 27 年 11 月 30 日（月）

### ○ポスター原稿のホームページ掲載について

ポスター原稿はセミナー終了後、部会ホームページに掲載させていただきます。

平成 27 年 12 月 9 日（水）までにポスター原稿を事務局にご送付下さい。

事前送付いただいた原稿を差し替える場合、掲載をご承諾いただけない場合は、事務局まで連絡下さい。

※予稿は必要ありません。

ファイル形式：PDF、MS-WORD 又は PowerPoint

### ○ポスター発表表彰について

優秀な発表数件に対して、部会からの表彰を行います。

以 上